

川の学習

身近な自然を調べ、環境問題を考えることは人間がこの地球と共存していくために必要なことです。

小学校理科との関連を図り学習を深めることができます。
身の回りの環境問題について視野を広げる機会となります。



時期	4～10月	所要時間	2時間	人数	80名以内
対象	小学校高学年以上	活動場所	阿賀川宮古橋付近		
準備物	自然の家で貸し出す物		団体・個人で準備する物		
	阿賀川達人の会に講師を依頼します。 水中観察用メガネ		<input type="checkbox"/> 活動に適した服装 <input type="checkbox"/> 濡れてもよい服装 <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> マリンシューズ <input type="checkbox"/> 学習用具 <input type="checkbox"/> ビニール袋		
活動の手順	事前指導	1 内容の確認 身近な自然を調べ、環境問題を考えることにより、人間が地球と共存していくことが必要であることを理解する。 水の流れる働きについて調べる。 川の水質、生物調べをすることにより、水の汚れと生物の関係について理解することができる。			
	活動の実際	1 活動の説明を聞く。 (1)ねらいの確認 (2)活動方法 ① 水生生物を使用しての水質調査の仕方について説明を聞く。 ② 水生生物での実験を行う。 ③ 流水の働きの実験の仕方について説明を聞く。			
	事後	1 怪我がないかの確認をする。 2 学習についてのまとめをする。			
備考					



